

資料5

令和2年11月

新型コロナウイルス感染症の影響に係る
岸和田市内事業者現況調査

一次集計 報告書

1. 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の自粛や休業要請を受けて事業の縮小等を余儀なくされた事業所の実態や、現在直面している経営上の課題について、市内事業所の状況を調査し現状把握する。

2. 調査方法

(1) 対象

市内企業 2,934 件

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 回収方法

調査票を郵送し、回答は郵送とWEB（インターネット）を併用した

(4) 実施期間

令和2年10月12日（月）～10月30日（金）

(5) 回収率

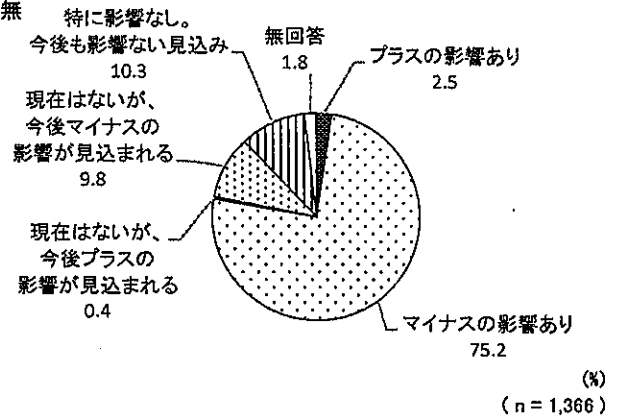
46.6%（1,366 件）

内訳：紙媒体 1,091 件、WEB 275 件

<1> 経営への影響

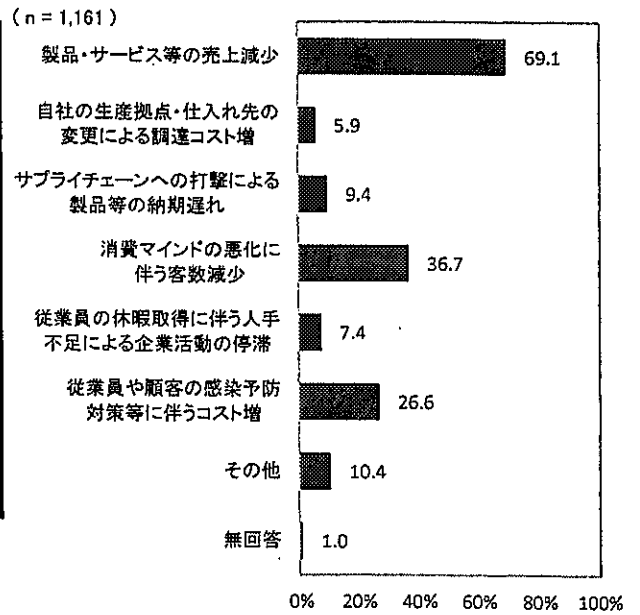
Q1新型コロナウイルス感染症の発生による企業活動への影響の有無

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	プラスの影響あり	34	2.5
2	マイナスの影響あり	1027	75.2
3	現在はないが、今後プラスの影響が見込まれる	5	0.4
4	現在はないが、今後マイナスの影響が見込まれる	134	9.8
5	特に影響なし。今後も影響ない見込み	141	10.3
	無回答	25	1.8
	回答者数	1366	100



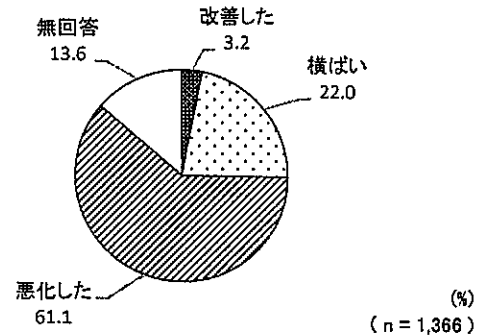
Q2受けたマイナス影響・今後見込まれるマイナス影響

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	製品・サービス等の売上減少	802	69.1
2	自社の生産拠点・仕入れ先の変更による調達コスト増	68	5.9
3	サプライチェーンへの打撃による製品等の納期遅れ	109	9.4
4	消費マインドの悪化に伴う客数減少	426	36.7
5	従業員の休暇取得に伴う人手不足による企業活動の停滞	86	7.4
6	従業員や顧客の感染予防対策に伴うコスト増	309	26.6
7	その他	121	10.4
	無回答	12	1.0
	回答者数	1161	100



Q3-1【前年比】出荷・売上高

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	44	3.2
2	横ばい	301	22.0
3	悪化した	835	61.1
	無回答	186	13.6
	回答者数	1366	100

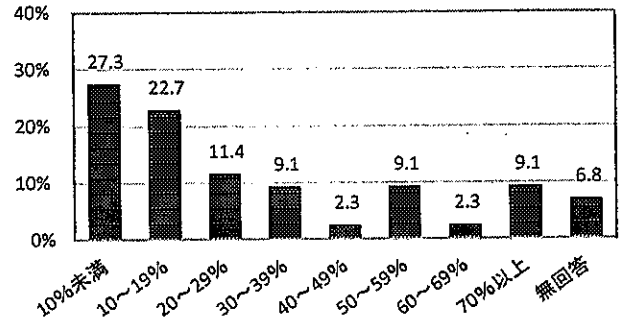


<1> 経営への影響

Q3-1-1【改善率・前年比】出荷・売上高

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	10%未満	12	27.3
2	10~19%	10	22.7
3	20~29%	5	11.4
4	30~39%	4	9.1
5	40~49%	1	2.3
6	50~59%	4	9.1
7	60~69%	1	2.3
8	70%以上	4	9.1
	無回答	3	6.8
	回答者数	44	100

(n = 44)

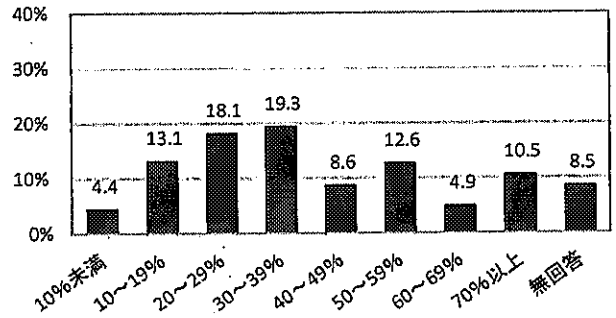


平均値	28.32	最大値	125
中央値	15	最小値	2

Q3-1-2【悪化率・前年比】出荷・売上高

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	10%未満	37	4.4
2	10~19%	109	13.1
3	20~29%	151	18.1
4	30~39%	161	19.3
5	40~49%	72	8.6
6	50~59%	105	12.6
7	60~69%	41	4.9
8	70%以上	88	10.5
	無回答	71	8.5
	回答者数	835	100

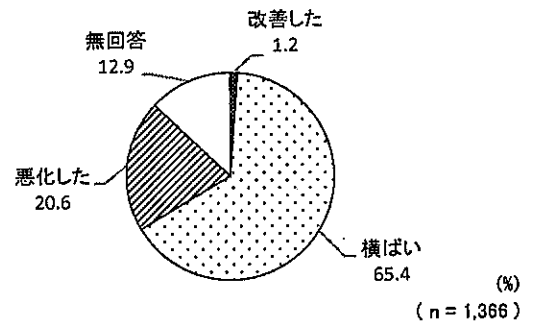
(n = 835)



平均値	36.11	最大値	100
中央値	30	最小値	2

Q3-2【前年比】製品・商品単価

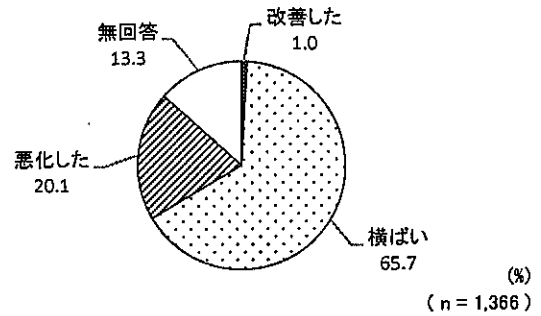
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	16	1.2
2	横ばい	893	65.4
3	悪化した	281	20.6
	無回答	176	12.9
	回答者数	1366	100



(n = 1,366)

Q3-3【前年比】原材料価格

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	13	1.0
2	横ばい	897	65.7
3	悪化した	274	20.1
	無回答	182	13.3
	回答者数	1366	100

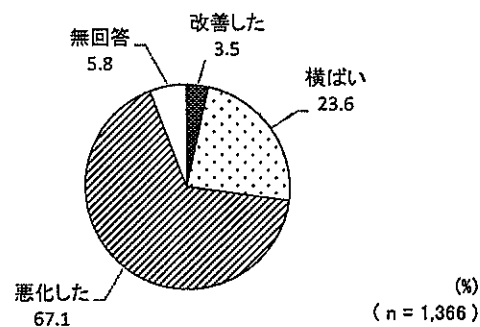


(n = 1,366)

<1> 経営への影響

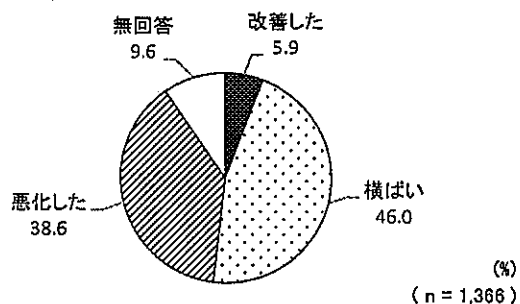
Q3-4【前年比】営業利益

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	48	3.5
2	横ばい	322	23.6
3	悪化した	917	67.1
	無回答	79	5.8
	回答者数	1366	100



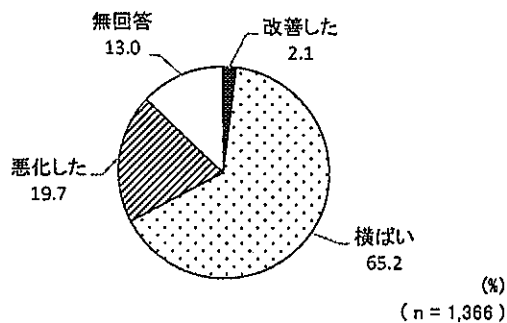
Q3-5【前年比】資金繰り

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	80	5.9
2	横ばい	628	46.0
3	悪化した	527	38.6
	無回答	131	9.6
	回答者数	1366	100



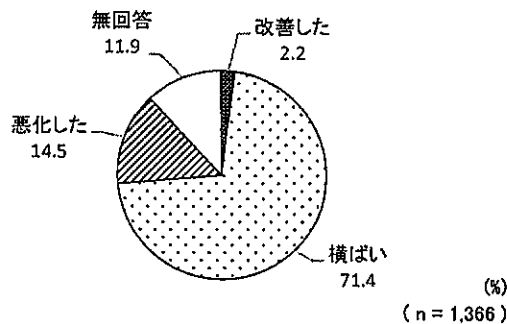
Q3-6【前年比】設備投資

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	29	2.1
2	横ばい	891	65.2
3	悪化した	269	19.7
	無回答	177	13.0
	回答者数	1366	100



Q3-7【前年比】雇用状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	改善した	30	2.2
2	横ばい	975	71.4
3	悪化した	198	14.5
	無回答	163	11.9
	回答者数	1366	100

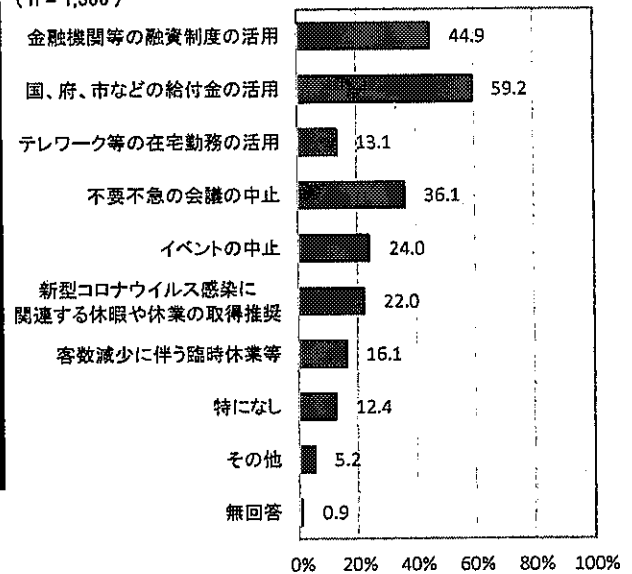


<1> 経営への影響

Q4実施した対策や対応(今後予定も含めて)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	金融機関等の融資制度の活用	614	44.9
2	国、府、市などの給付金の活用	808	59.2
3	テレワーク等の在宅勤務の活用	179	13.1
4	不要不急の会議の中止	493	36.1
5	イベントの中止	328	24.0
6	新型コロナウイルス感染症に関連する休暇や休業の取得推奨	300	22.0
7	客数減少に伴う臨時休業等	220	16.1
8	特になし	170	12.4
9	その他	71	5.2
	無回答	12	0.9
	回答者数	1366	100

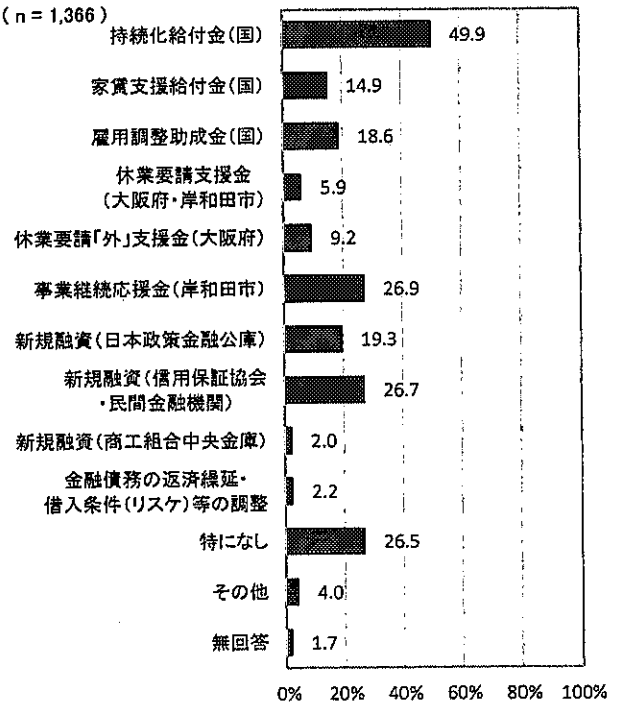
(n = 1,366)



Q5利用した(利用予定の)国、自治体、金融機関の各種支援策

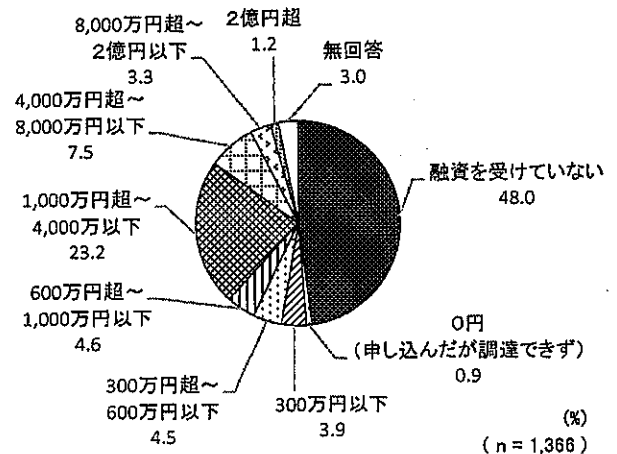
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	持続化給付金(国)	682	49.9
2	家賃支援給付金(国)	203	14.9
3	雇用調整助成金(国)	254	18.6
4	休業要請支援金(大阪府・岸和田市)	81	5.9
5	休業要請「外」支援金(大阪府)	125	9.2
6	事業継続応援金(岸和田市)	368	26.9
7	新規融資(日本政策金融公庫)	264	19.3
8	新規融資(信用保証協会・民間金融機関)	365	26.7
9	新規融資(商工組合中央金庫)	27	2.0
10	金融債務の返済繰延・借入条件(リスク)等の調整	30	2.2
11	特になし	362	26.5
12	その他	54	4.0
	無回答	23	1.7
	回答者数	1366	100

(n = 1,366)



Q6新たに融資を受けた融資金額(合計)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	融資を受けていない	655	48.0
2	0円(申し込んだが調達できず)	12	0.9
3	300万円以下	53	3.9
4	300万円超～600万円以下	61	4.5
5	600万円超～1,000万円以下	63	4.6
6	1,000万円超～4,000万円以下	317	23.2
7	4,000万円超～8,000万円以下	102	7.5
8	8,000万円超～2億円以下	45	3.3
9	2億円超	17	1.2
	無回答	41	3.0
	回答者数	1366	100

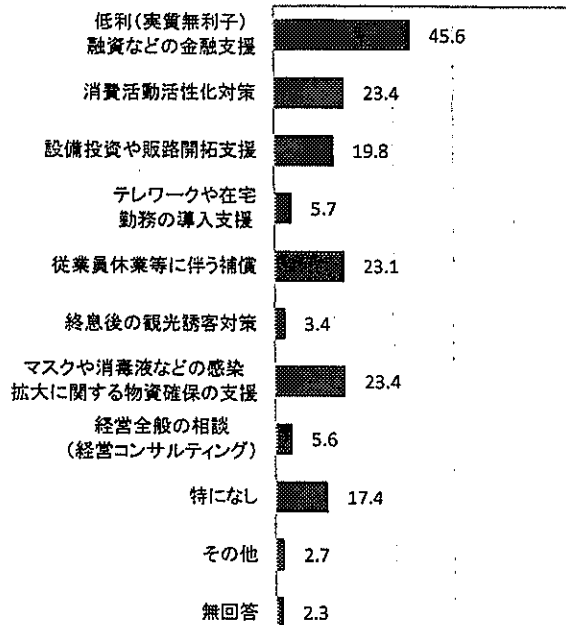


<1> 経営への影響

Q7行政(国・府・市)や中小企業支援機関、経済団体などに期待する支援策

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	低利(実質無利子)融資などの金融支援	623	45.6
2	消費活動活性化対策	320	23.4
3	設備投資や販路開拓支援	270	19.8
4	テレワークや在宅勤務の導入支援	78	5.7
5	従業員休業等に伴う補償	315	23.1
6	終息後の観光誘客対策	47	3.4
7	マスクや消毒液などの感染拡大に関する物資確保の支援	320	23.4
8	経営全般の相談(経営コンサルティング)	76	5.6
9	特になし	238	17.4
10	その他	37	2.7
	無回答	31	2.3
	回答者数	1366	100

(n = 1,366)

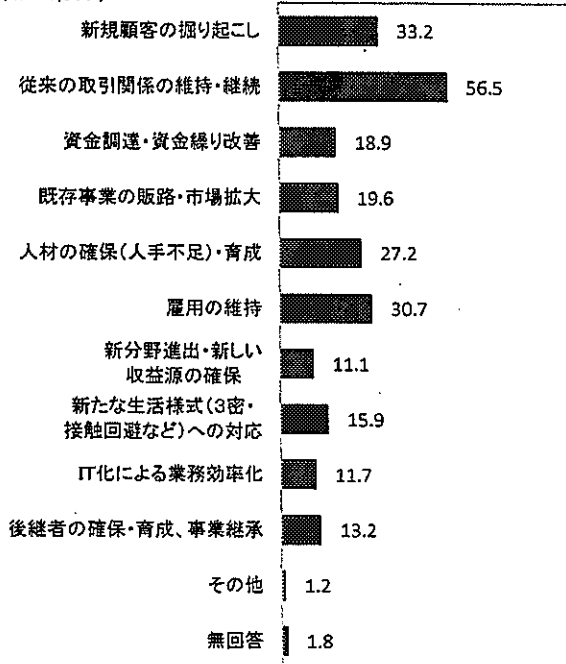


0% 20% 40% 60% 80% 100%

Q8今後重点的に取り組みたい経営課題

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新規顧客の掘り起こし	454	33.2
2	従来の取引関係の維持・継続	772	56.5
3	資金調達・資金繰り改善	258	18.9
4	既存事業の販路・市場拡大	268	19.6
5	人材の確保(人手不足)・育成	371	27.2
6	雇用の維持	419	30.7
7	新分野進出・新しい収益源の確保	151	11.1
8	新たな生活様式(3密・接触回避など)への対応	217	15.9
9	IT化による業務効率化	160	11.7
10	後継者の確保・育成、事業継承	180	13.2
11	その他	17	1.2
	無回答	25	1.8
	回答者数	1366	100

(n = 1,366)

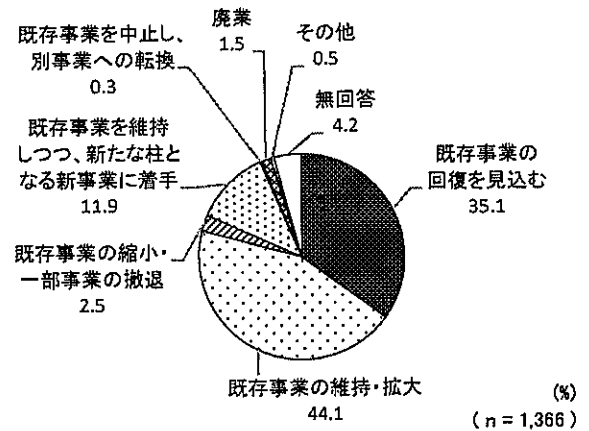


0% 20% 40% 60% 80% 100%

<2> 既存事業と新規事業について

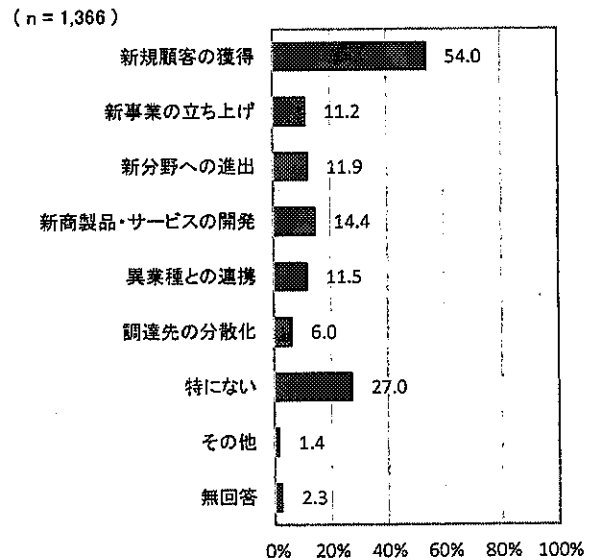
Q9今後の展望・方向性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	既存事業の回復を見込む	479	35.1
2	既存事業の維持・拡大	602	44.1
3	既存事業の縮小・一部事業の撤退	34	2.5
4	既存事業を維持しつつ、新たな柱となる新事業に着手	162	11.9
5	既存事業を中止し、別事業への転換	4	0.3
6	廃業	20	1.5
7	その他	7	0.5
	無回答	58	4.2
	回答者数	1366	100



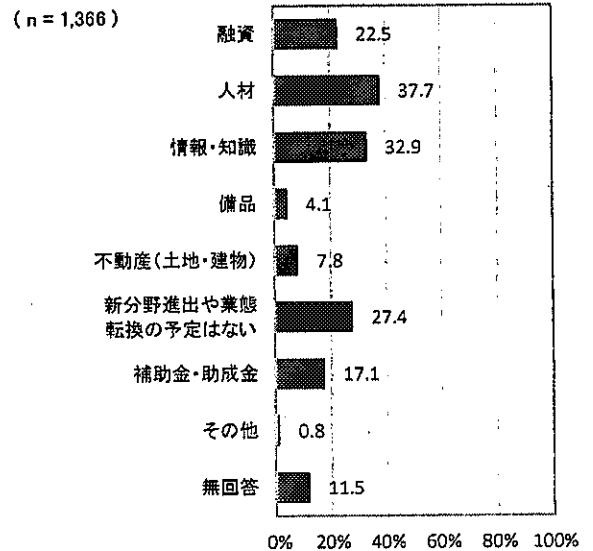
Q10今後の新規または強化する取組み

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新規顧客の獲得	737	54.0
2	新事業の立ち上げ	153	11.2
3	新分野への進出	162	11.9
4	新商製品・サービスの開発	197	14.4
5	異業種との連携	157	11.5
6	調達先の分散化	82	6.0
7	特になし	369	27.0
8	その他	19	1.4
	無回答	31	2.3
	回答者数	1366	100



Q11新分野へ進出する、または業態を転換する際に必要な経営資源

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	融資	307	22.5
2	人材	515	37.7
3	情報・知識	450	32.9
4	備品	56	4.1
5	不動産(土地・建物)	106	7.8
6	新分野進出や業態転換の予定はない	374	27.4
7	補助金・助成金	233	17.1
8	その他	11	0.8
	無回答	157	11.5
	回答者数	1366	100

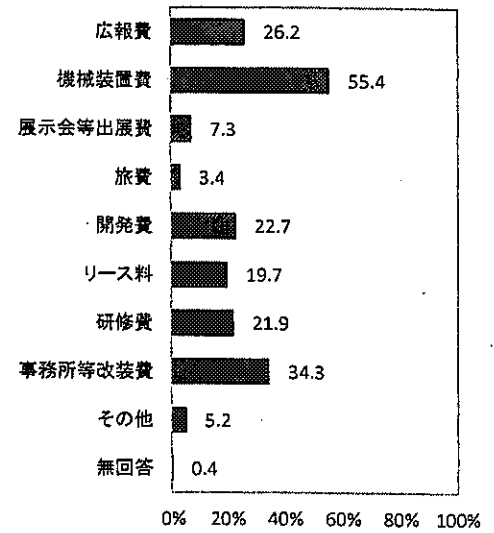


<2> 既存事業と新規事業について

Q12希望する費用に対する補助

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報費	61	26.2
2	機械装置費	129	55.4
3	展示会等出展費	17	7.3
4	旅費	8	3.4
5	開発費	53	22.7
6	リース料	46	19.7
7	研修費	51	21.9
8	事務所等改装費	80	34.3
9	その他	12	5.2
	無回答	1	0.4
	回答者数	233	100

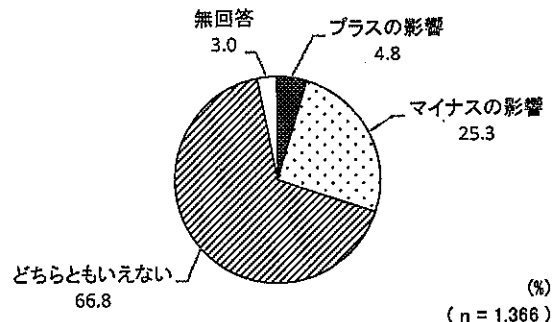
(n = 233)



<3> 新しい生活様式について

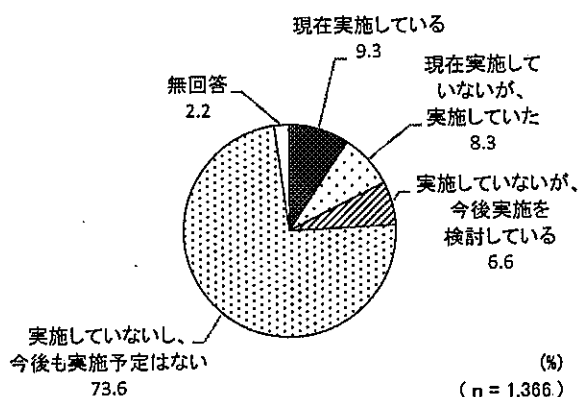
Q13国が示した「新しい生活様式」が業績に及ぼす影響

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	プラスの影響	66	4.8
2	マイナスの影響	346	25.3
3	どちらともいえない	913	66.8
	無回答	41	3.0
	回答者数	1366	100



Q14在宅勤務・テレワークの実施状況

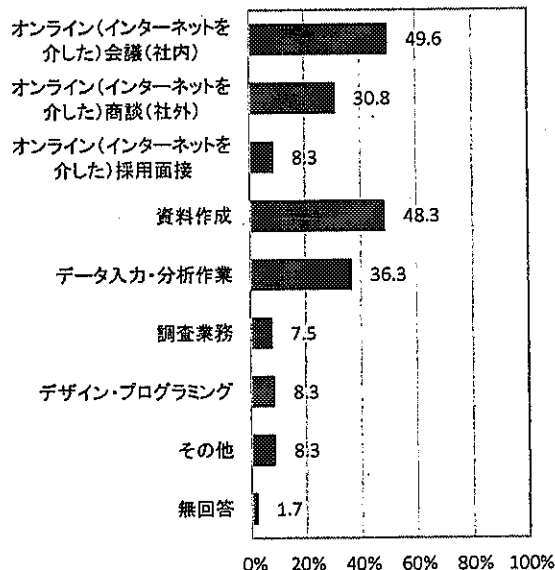
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	現在実施している	127	9.3
2	現在実施していないが、実施していた	113	8.3
3	実施していないが、今後実施を検討している	90	6.6
4	実施していないし、今後も実施予定はない	1006	73.6
	無回答	30	2.2
	回答者数	1366	100



Q15在宅勤務・テレワークの実施内容

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	オンライン(インターネットを介した)会議(社内)	119	49.6
2	オンライン(インターネットを介した)商談(社外)	74	30.8
3	オンライン(インターネットを介した)採用面接	20	8.3
4	資料作成	116	48.3
5	データ入力・分析作業	87	36.3
6	調査業務	18	7.5
7	デザイン・プログラミング	20	8.3
8	その他	20	8.3
	無回答	4	1.7
	回答者数	240	100

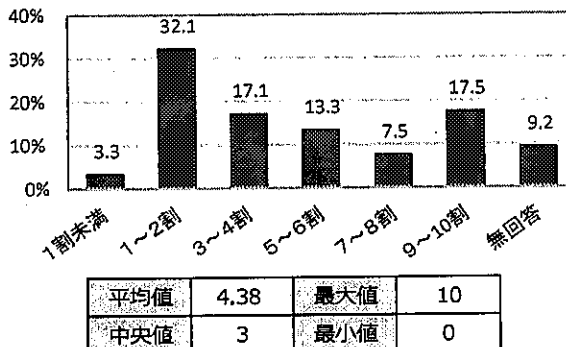
(n = 240)



Q16在宅勤務・テレワークの実施割合

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1割未満	8	3.3
2	1~2割	77	32.1
3	3~4割	41	17.1
4	5~6割	32	13.3
5	7~8割	18	7.5
6	9~10割	42	17.5
	無回答	22	9.2
	回答者数	240	100

(n = 240)

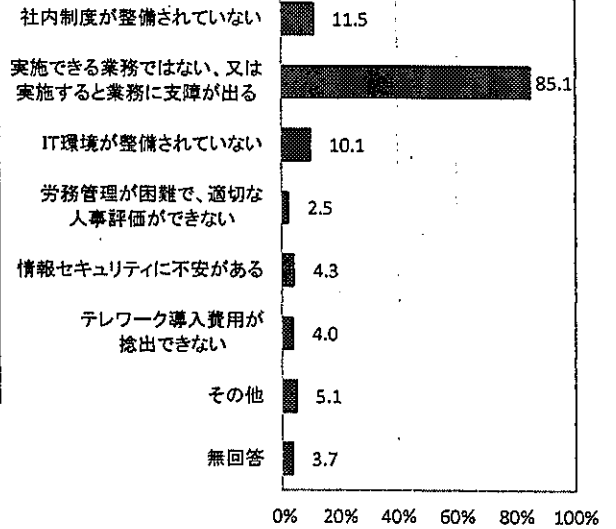


<3> 新しい生活様式について

Q17在宅勤務・テレワークを実施していない理由

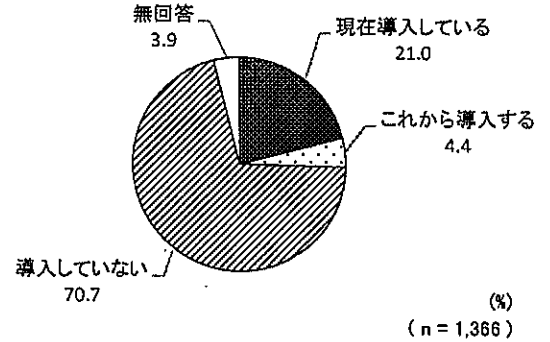
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社内制度が整備されていない	126	11.5
2	実施できる業務ではない、又は実施すると業務に支障が出る	933	85.1
3	IT環境が整備されていない	111	10.1
4	労務管理が困難で、適切な人事評価ができない	27	2.5
5	情報セキュリティに不安がある	47	4.3
6	テレワーク導入費用が捻出できない	44	4.0
7	その他	56	5.1
	無回答	41	3.7
	回答者数	1096	100

(n = 1,096)



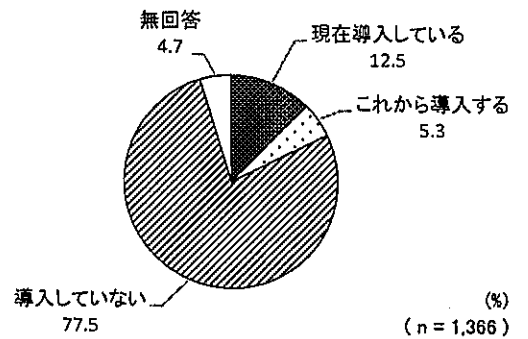
Q18【導入状況】オンライン会議

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	現在導入している	287	21.0
2	これから導入する	60	4.4
3	導入していない	966	70.7
	無回答	53	3.9
	回答者数	1366	100



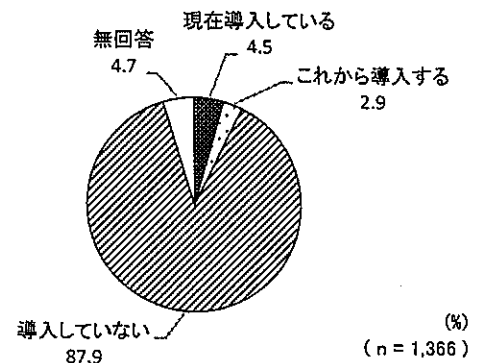
Q19【導入状況】オンライン商談

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	現在導入している	171	12.5
2	これから導入する	72	5.3
3	導入していない	1059	77.5
	無回答	64	4.7
	回答者数	1366	100



Q20【導入状況】オンライン採用面接

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	現在導入している	61	4.5
2	これから導入する	40	2.9
3	導入していない	1201	87.9
	無回答	64	4.7
	回答者数	1366	100

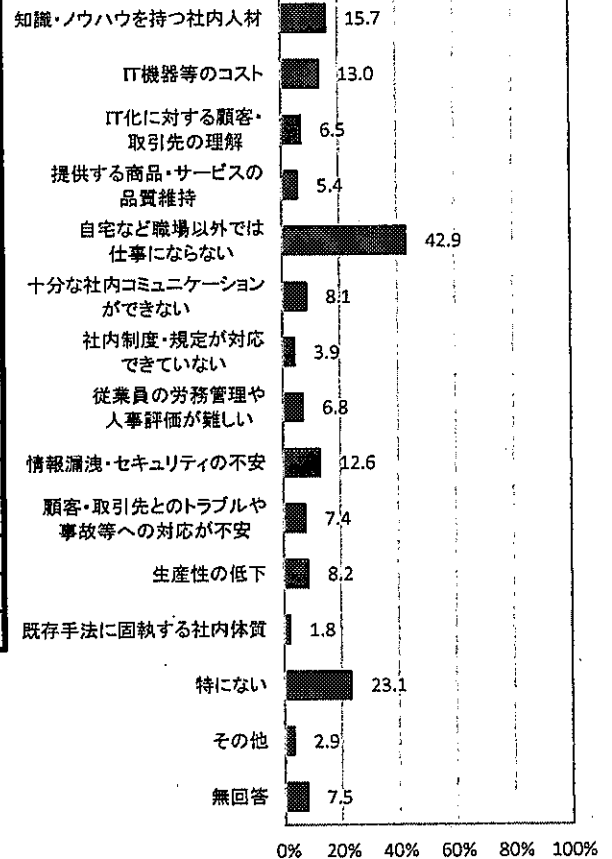


<3> 新しい生活様式について

Q21在宅勤務やテレワーク導入に関する課題

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知識・ノウハウを持つ社内人材	215	15.7
2	IT機器等のコスト	177	13.0
3	IT化に対する顧客・取引先の理解	89	6.5
4	提供する商品・サービスの品質維持	74	5.4
5	自宅など職場以外では仕事にならない	586	42.9
6	十分な社内コミュニケーションができない	110	8.1
7	社内制度・規定が対応できていない	53	3.9
8	従業員の労務管理や人事評価が難しい	93	6.8
9	情報漏洩・セキュリティの不安	172	12.6
10	顧客・取引先とのトラブルや事故等への対応が不安	101	7.4
11	生産性の低下	112	8.2
12	既存手法に固執する社内体質	25	1.8
13	特にない	315	23.1
14	その他	39	2.9
	無回答	103	7.5
	回答者数	1366	100

(n = 1,366)

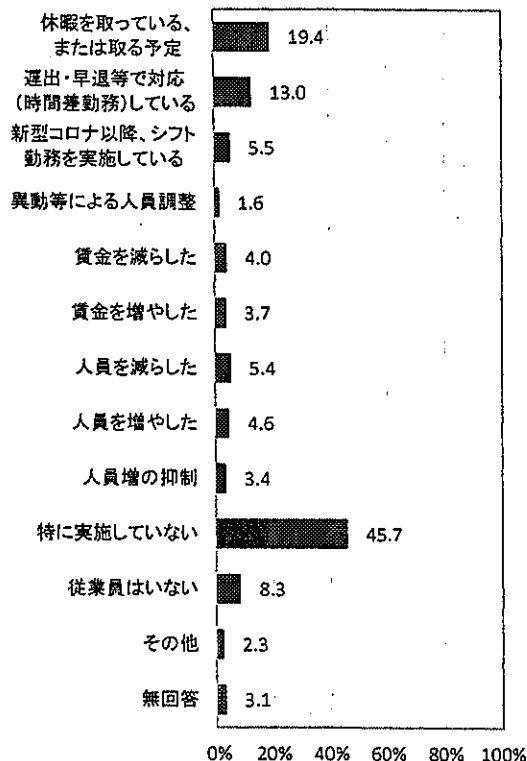


<4> 新型コロナの影響を踏まえた従業員の状況

Q22【前年比】従業員の状況(予定も含む)

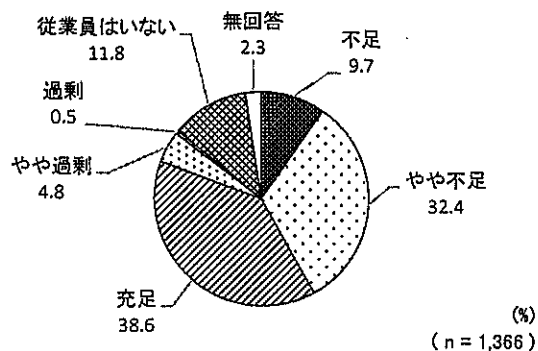
(n = 1,366)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	休暇を取っている、または取る予定	265	19.4
2	遅出・早退等で対応(時間差勤務)している	178	13.0
3	新型コロナ以降、シフト勤務を実施している	75	5.5
4	異動等による人員調整	22	1.6
5	賃金を減らした	55	4.0
6	賃金を増やした	51	3.7
7	人員を減らした	74	5.4
8	人員を増やした	63	4.6
9	人員増の抑制	46	3.4
10	特に実施していない	624	45.7
11	従業員はいない	114	8.3
12	その他	31	2.3
	無回答	42	3.1
	回答者数	1366	100



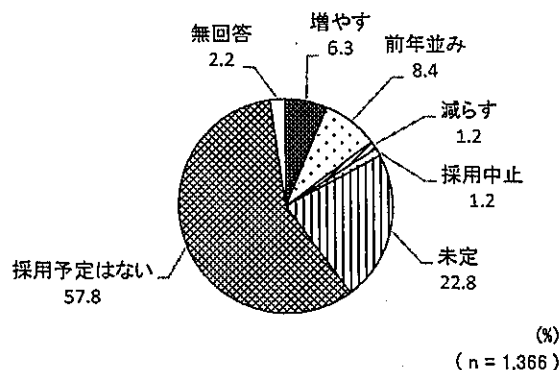
Q23現在の従業員の過不足について

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	不足	132	9.7
2	やや不足	442	32.4
3	充足	527	38.6
4	やや過剰	66	4.8
5	過剰	7	0.5
6	従業員はいない	161	11.8
	無回答	31	2.3
	回答者数	1366	100



Q24新規卒業者(新卒)の採用の予定

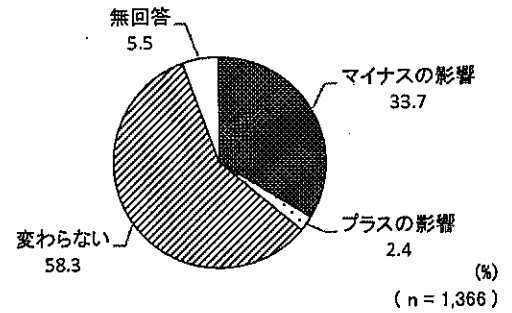
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	増やす	86	6.3
2	前年並み	115	8.4
3	減らす	16	1.2
4	採用中止	17	1.2
5	未定	312	22.8
6	採用予定はない	790	57.8
	無回答	30	2.2
	回答者数	1366	100



<4> 新型コロナの影響を踏まえた従業員の状況

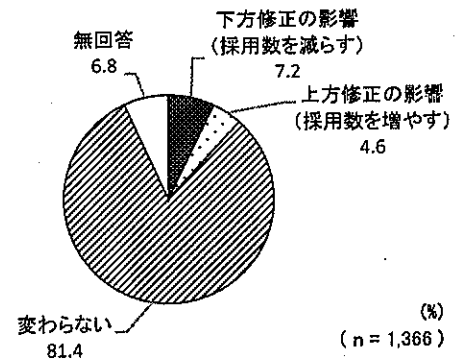
Q25従業員の給与や賞与への影響

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	マイナスの影響	461	33.7
2	プラスの影響	33	2.4
3	変わらない	797	58.3
	無回答	75	5.5
	回答者数	1366	100



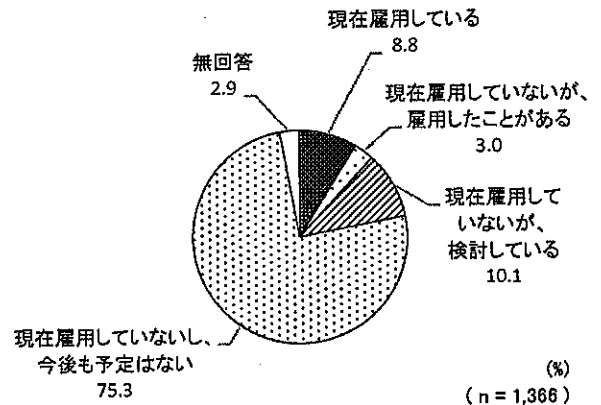
Q26従業員の採用計画(新卒・中途)への影響

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	下方修正の影響(採用数を減らす)	98	7.2
2	上方修正の影響(採用数を増やす)	63	4.6
3	変わらない	1112	81.4
	無回答	93	6.8
	回答者数	1366	100



Q27外国人の雇用状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	現在雇用している	120	8.8
2	現在雇用していないが、雇用したことがある	41	3.0
3	現在雇用していないが、検討している	138	10.1
4	現在雇用していないし、今後も予定はない	1028	75.3
	無回答	39	2.9
	回答者数	1366	100

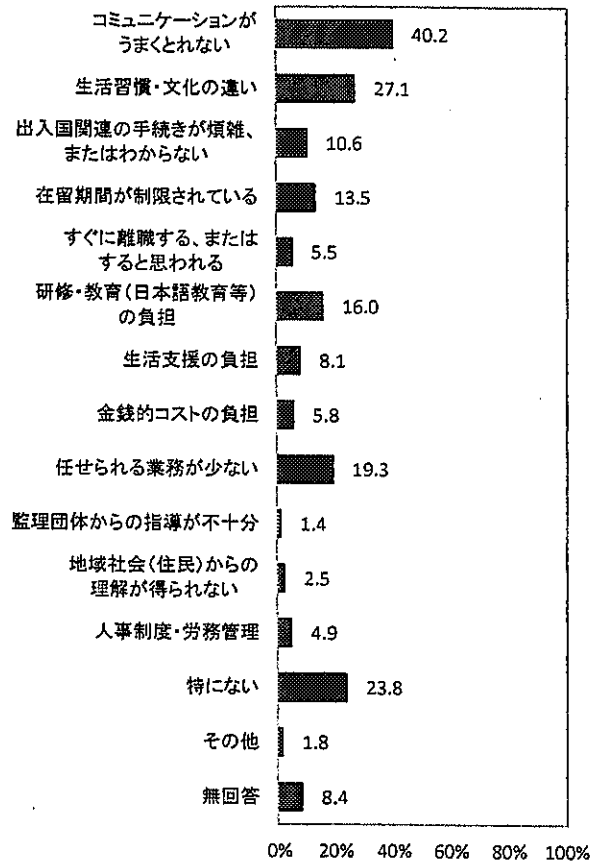


<4> 新型コロナの影響を踏まえた従業員の状況

Q28外国人を雇用するときの課題

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	コミュニケーションがうまくとれない	549	40.2
2	生活習慣・文化の違い	370	27.1
3	出入国関連の手続きが煩雑、またはわからない	145	10.6
4	在留期間が制限されている	184	13.5
5	すぐに離職する、またはすると思われる	75	5.5
6	研修・教育(日本語教育等)の負担	219	16.0
7	生活支援の負担	111	8.1
8	金銭的コストの負担	79	5.8
9	任せられる業務が少ない	263	19.3
10	監理団体からの指導が不十分	19	1.4
11	地域社会(住民)からの理解が得られない	34	2.5
12	人事制度・労務管理	67	4.9
13	特にない	325	23.8
14	その他	24	1.8
	無回答	115	8.4
	回答者数	1366	100

(n = 1,366)

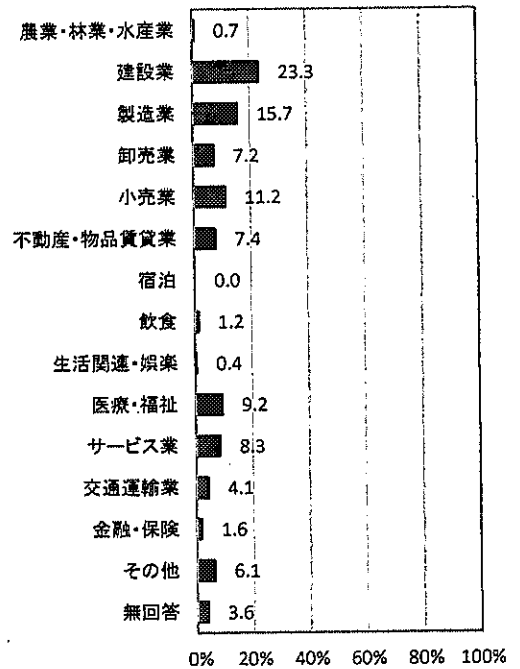


<5> 会社について

Q29業種(主な事業)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農業・林業・水産業	9	0.7
2	建設業	318	23.3
3	製造業	215	15.7
4	卸売業	98	7.2
5	小売業	153	11.2
6	不動産・物品賃貸業	101	7.4
7	宿泊	0	0.0
8	飲食	17	1.2
9	生活関連・娯楽	5	0.4
10	医療・福祉	125	9.2
11	サービス業	114	8.3
12	交通運輸業	56	4.1
13	金融・保険	22	1.6
14	その他	84	6.1
	無回答	49	3.6
	回答者数	1366	100

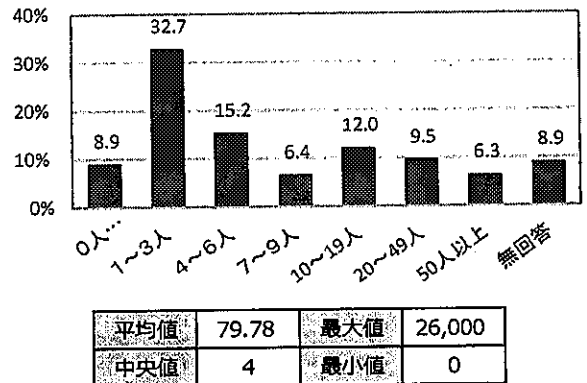
(n = 1,366)



Q31-1正規従業員の人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0人(正規従業員はいない)	122	8.9
2	1~3人	446	32.7
3	4~6人	208	15.2
4	7~9人	88	6.4
5	10~19人	164	12.0
6	20~49人	130	9.5
7	50人以上	86	6.3
	無回答	122	8.9
	回答者数	1366	100

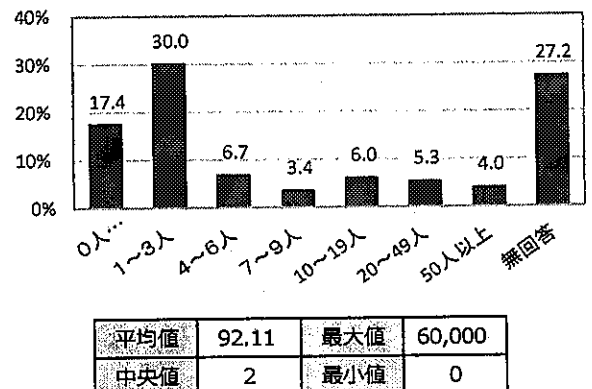
(n = 1,366)



Q31-2パート・派遣者など非正規従業員の人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0人(非正規従業員はいない)	238	17.4
2	1~3人	410	30.0
3	4~6人	91	6.7
4	7~9人	47	3.4
5	10~19人	82	6.0
6	20~49人	72	5.3
7	50人以上	54	4.0
	無回答	372	27.2
	回答者数	1366	100

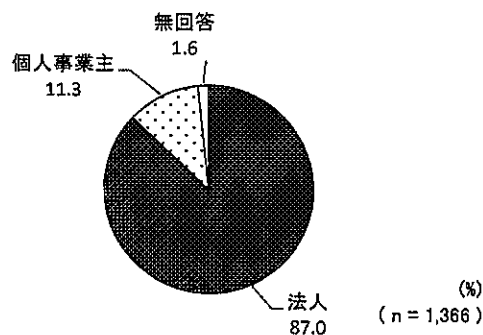
(n = 1,366)



<5> 会社について

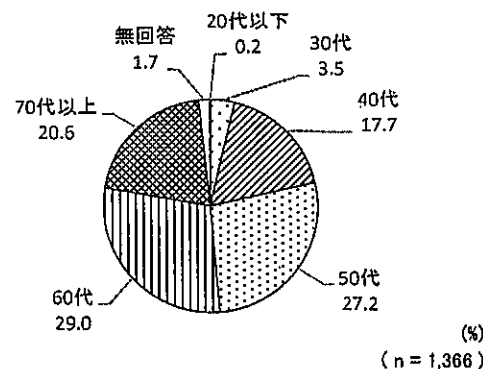
Q32事業形態

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	法人	1189	87.0
2	個人事業主	155	11.3
	無回答	22	1.6
	回答者数	1366	100



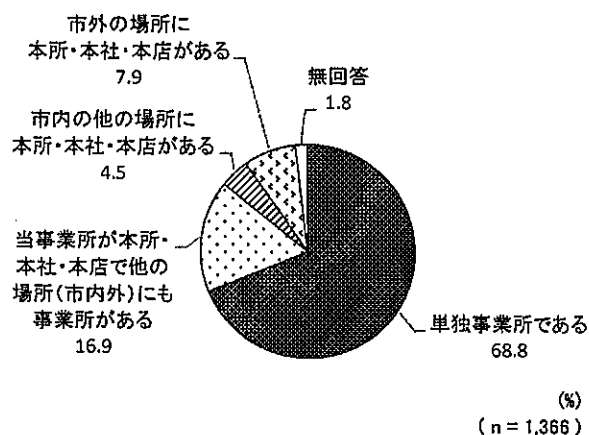
Q33経営者の年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	20代以下	3	0.2
2	30代	48	3.5
3	40代	242	17.7
4	50代	372	27.2
5	60代	396	29.0
6	70代以上	282	20.6
	無回答	23	1.7
	回答者数	1366	100



Q34市内事業所の機能

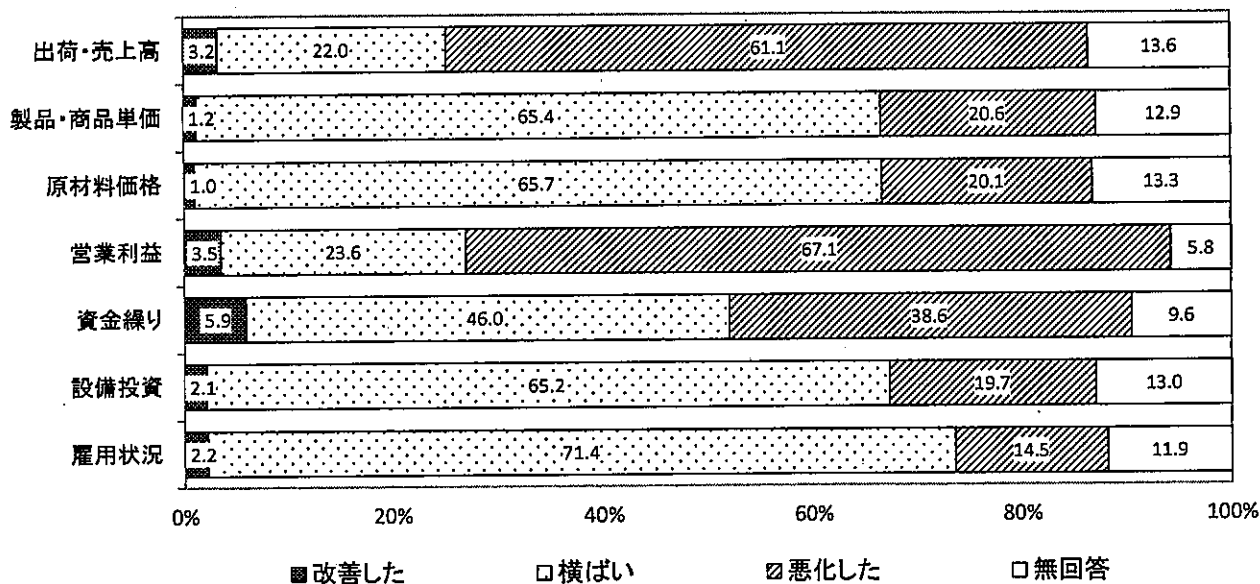
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	単独事業所である	940	68.8
2	当事業所が本所・本社・本店で他の場所(市内外)にも事業所がある	231	16.9
3	市内の他の場所に本所・本社・本店がある	62	4.5
4	市外の場所に本所・本社・本店がある	108	7.9
	無回答	25	1.8
	回答者数	1366	100



<1> 経営への影響

Q3前年比

(n=1366)

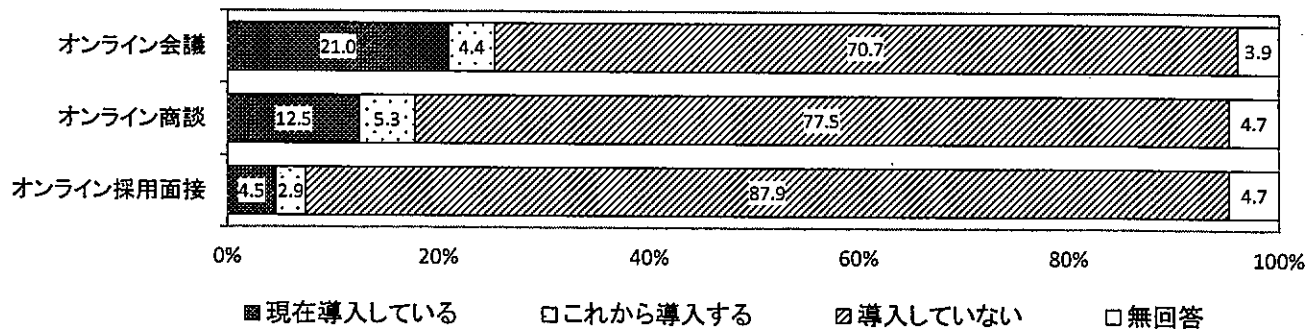


上段:度数 下段: %	改善した	横ばい	悪化した	無回答
出荷・売上高	44 3.2	301 22.0	835 61.1	186 13.6
製品・商品単価	16 1.2	893 65.4	281 20.6	176 12.9
原材料価格	13 1.0	897 65.7	274 20.1	182 13.3
営業利益	48 3.5	322 23.6	917 67.1	79 5.8
資金繰り	80 5.9	628 46.0	527 38.6	131 9.6
設備投資	29 2.1	891 65.2	269 19.7	177 13.0
雇用状況	30 2.2	975 71.4	198 14.5	163 11.9

<3> 新しい生活様式について

Q18～Q20導入状況

(n=1366)



上段:度数 下段: %	現在導入している	これから導入する	導入していない	無回答
オンライン会議	287 21.0	60 4.4	966 70.7	53 3.9
オンライン商談	171 12.5	72 5.3	1059 77.5	64 4.7
オンライン採用面接	61 4.5	40 2.9	1201 87.9	64 4.7

新型コロナウイルス感染症の影響に係る岸和田市内事業者現況調査

※WEBでの回答をご希望の方は、以下のURL又はQRコードから、入力画面にお進みください。

↓ ↓ ↓
<https://www12.webcas.net/form/pub/kishiwadachousa/kishiwada?para=4pvaoc>

QR

<1>経営への影響

問1 新型コロナウイルス感染症の発生により貴社の企業活動に影響はありましたか。【1つに○】

1. プラスの影響あり (※問2は回答せず、問3へ)
2. マイナスの影響あり (※問2、問3を回答)
3. 現在はないが、今後プラスの影響が見込まれる (※問2は回答せず、問3へ)
4. 現在はないが、今後マイナスの影響が見込まれる (※問2、問3を回答)
5. 特に影響なし。今後も影響ない見込み (※問2は回答せず、問3へ)

問2 問1で、2または4と答えた方にお聞きします。どのような影響がありましたか。また、今後見込まれますか。【最大3つまで○】

1. 製品・サービス等の売上減少
2. 自社の生産拠点・仕入れ先の変更による調達コスト増
3. サプライチェーンへの打撃による製品等の納期遅れ
4. 消費マインドの悪化に伴う客数減少
5. 従業員の休暇取得に伴う人手不足による企業活動の停滞
6. 従業員や顧客の感染予防対策等に伴うコスト増
7. その他 (具体的に：)

問3 今季の業況(令和2年4月～9月)※前年同期(令和元年4月～9月)と比較して、以下の項目についてお答えください。【各項目1つに○】

①出荷・売上高 ※当該項目のみ、前年同期比で増減した%を記載してください。	1. 改善した (約 %)	2. 横ばい	3. 悪化した (約 %)
②製品・商品単価	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した
③原材料価格	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した
④営業利益	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した
⑤資金繰り	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した
⑥設備投資	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した
⑦雇用状況	1. 改善した	2. 横ばい	3. 悪化した

問4 新型コロナウイルス感染症により、貴社が実施した対策や対応（今後予定も含めて）をお教えてください。【当てはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 金融機関等の融資制度の活用 | 2. 国、府、市などの給付金の活用 |
| 3. テレワーク等の在宅勤務の活用 | 4. 不要不急の会議の中止 |
| 5. イベントの中止 | 6. 新型コロナウイルス感染に関連する休暇や休業の取得推奨 |
| 7. 客数減少に伴う臨時休業等 | 8. 特になし |
| 9. その他（具体的に： _____） | |

問5 新型コロナウイルスに関連した、国、自治体、金融機関の各種支援策を利用しましたか。また、利用する予定ですか。【当てはまるものすべてに○】

- | | | |
|-----------------------------|---------------|--------------------|
| 1. 持続化給付金（国） | 2. 家賃支援給付金（国） | 3. 雇用調整助成金（国） |
| 4. 休業要請支援金（大阪府・岸和田市） | | 5. 休業要請「外」支援金（大阪府） |
| 6. 事業継続応援金（岸和田市） | | 7. 新規融資（日本政策金融公庫） |
| 8. 新規融資（信用保証協会・民間金融機関） | | 9. 新規融資（商工組合中央金庫） |
| 10. 金融債務の返済繰延・借入条件（リスク）等の調整 | | 11. 特になし |
| 12. その他（具体的に： _____） | | |

問6 新型コロナウイルスの影響で、新たに融資を受けた融資金額（合計）について教えてください。【1つに○】

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 融資を受けていない | 2. 0円（申し込んだが調達できず） |
| 3. 300万円以下 | 4. 300万円超～600万円以下 |
| 5. 600万円超～1,000万円以下 | 6. 1,000万円超～4,000万円以下 |
| 7. 4,000万円超～8,000万円以下 | 8. 8,000万円超～2億円以下 |
| 9. 2億円超 | |

問7 新型コロナウイルス拡大により、行政（国・府・市）や中小企業支援機関、経済団体などに期待する支援策を教えてください。【最大3つまで○】

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 低利（実質無利子）融資などの金融支援 | 2. 消費活動活性化対策 |
| 3. 設備投資や販路開拓支援 | 4. テレワークや在宅勤務の導入支援 |
| 5. 従業員休業等に伴う補償 | 6. 終息後の観光誘客対策 |
| 7. マスクや消毒液などの感染拡大に関する物資確保の支援 | |
| 8. 経営全般の相談（経営コンサルティング） | 9. 特になし |
| 10. その他（具体的に： _____） | |

問8 新型コロナウイルス感染症をふまえて、貴社が今後重点的に取り組みたい経営課題について教えてください。【最大3つまで〇】

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 新規顧客の掘り起こし | 2. 従来の取引関係の維持・継続 |
| 3. 資金調達・資金繰り改善 | 4. 既存事業の販路・市場拡大 |
| 5. 人材の確保（人手不足）・育成 | 6. 雇用の維持 |
| 7. 新分野進出・新しい収益源の確保 | 8. 新たな生活様式（3密・接触回避など）への対応 |
| 9. IT化による業務効率化 | 10. 後継者の確保・育成、事業継承 |
| 11. その他（具体的に： _____） | |

<2> 既存事業と新規事業について

問9 今後の展望・方向性について教えてください。【1つに〇】

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 既存事業の回復を見込む | 2. 既存事業の維持・拡大 |
| 3. 既存事業の縮小・一部事業の撤退 | 4. 既存事業を維持しつつ、新たな柱となる新事業に着手 |
| 5. 既存事業を中止し、別事業への転換 | 6. 廃業 |
| 7. その他（具体的に： _____） | |

問10 今後の新規または強化する取組みを教えてください。【当てはまるものすべてに〇】

- | | | |
|---------------------|-------------|------------|
| 1. 新規顧客の獲得 | 2. 新事業の立ち上げ | 3. 新分野への進出 |
| 4. 新商製品・サービスの開発 | 5. 異業種との連携 | 6. 調達先の分散化 |
| 7. 特にない | | |
| 8. その他（具体的に： _____） | | |

問11 新分野へ進出する、または業態を転換する際に必要な経営資源は何ですか。【最大3つまで〇】

- | | | | | |
|---------------------|--------------------------|----------|-------|---------------|
| 1. 融資 | 2. 人材 | 3. 情報・知識 | 4. 備品 | 5. 不動産（土地・建物） |
| 6. 新分野進出や業態転換の予定はない | 7. <u>補助金・助成金</u> | | | |
| 8. その他（具体的に： _____） | ※7. 補助金・助成金を選んだ方は、問12も回答 | | | |

問12 問11で「7. 補助金・助成金」と回答した方にお聞きします（※7を選ばなかった方は問13へ）どのような費用に対する補助を希望しますか。【最大3つまで〇】

- | | | | |
|---------------------|----------|------------|------------|
| 1. 広報費 | 2. 機械装置費 | 3. 展示会等出展費 | 4. 旅費 |
| 5. 開発費 | 6. リース料 | 7. 研修費 | 8. 事務所等改装費 |
| 9. その他（具体的に： _____） | | | |

<3>新しい生活様式について

問13 国が示した「新しい生活様式」(本紙P8参照)は、貴社の業績にどのような影響を及ぼしそうですか。【1つに○】

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. プラスの影響 | 2. マイナスの影響 | 3. どちらともいえない |
|-----------|------------|--------------|

問14 在宅勤務・テレワークを実施していますか。【1つに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 現在実施している (※問15、問16を回答) |
| 2. 現在実施していないが、実施していた (※問15、問16を回答) |
| 3. 実施していないが、今後実施を検討している (※問17を回答) |
| 4. 実施していないし、今後も実施予定はない (※問17を回答) |

問15 問14で、1または2と答えた方にお聞きします。どのような内容か教えてください。

【当てはまるものすべてに○】

- | |
|--------------------------------|
| 1. オンライン (インターネットを介した) 会議 (社内) |
| 2. オンライン (インターネットを介した) 商談 (社外) |
| 3. オンライン (インターネットを介した) 採用面接 |
| 4. 資料作成 |
| 5. データ入力・分析作業 |
| 6. 調査業務 |
| 7. デザイン・プログラミング |
| 8. その他 (具体的に:) |

問16 問14で、1または2と答えた方にお聞きします。

従業員の何割が実施していますか、または実施していましたか。【数値を記入】

(約)	割)
------	----

問17 問14で、3または4と答えた方にお聞きします。

在宅勤務・テレワークを実施していない理由は何ですか。【当てはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 社内制度が整備されていない | 2. 実施できる業務ではない、又は実施すると業務に支障が出る |
| 3. IT環境が整備されていない | 4. 労務管理が困難で、適切な人事評価ができない |
| 5. 情報セキュリティに不安がある | 6. テレワーク導入費用が捻出できない |
| 7. その他 (具体的に:) | |

問18 オンライン（インターネットを介した）会議についてお聞きします。【1つに○】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 現在導入している | 2. これから導入する | 3. 導入していない |
|-------------|-------------|------------|

問19 オンライン（インターネットを介した）商談についてお聞きします。【1つに○】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 現在導入している | 2. これから導入する | 3. 導入していない |
|-------------|-------------|------------|

問20 オンライン（インターネットを介した）採用面接についてお聞きします。【1つに○】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 現在導入している | 2. これから導入する | 3. 導入していない |
|-------------|-------------|------------|

問21 在宅勤務やテレワーク導入に関する課題を教えてください。【最大3つまで○】

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 知識・ノウハウを持つ社内人材 | 2. IT機器等のコスト |
| 3. IT化に対する顧客・取引先の理解 | 4. 提供する商品・サービスの品質維持 |
| 5. 自宅など職場以外では仕事にならない | 6. 十分な社内コミュニケーションができない |
| 7. 社内制度・規定が対応できていない | 8. 従業員の労務管理や人事評価が難しい |
| 9. 情報漏洩・セキュリティの不安 | 10. 顧客・取引先とのトラブルや事故等への対応が不安 |
| 11. 生産性の低下 | 12. 既存手法に固執する社内体質 |
| 13. 特にない | |
| 14. その他（具体的に： _____) | |

<4> 新型コロナの影響をふまえた貴社従業員の状況

問22 今季の業況（令和2年4月～9月）と前年同期（令和元年4月～9月）を比較して、貴社の従業員の状況（予定も含む）について教えてください。【当てはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 休暇を取っている、または取る予定 | 2. 遅出・早退等で対応（時間差勤務）している |
| 3. 新型コロナ以降、シフト勤務を実施している | 4. 異動等による人員調整 |
| 5. 賃金を減らした | 6. 賃金を増やした |
| 7. 人員を減らした | 8. 人員を増やした |
| 9. 人員増の抑制 | 10. 特に実施していない |
| 11. 従業員はいない | |
| 12. その他（具体的に： _____) | |

問23 現在の従業員の過不足について教えてください。【1つに○】

1. 不足 2. やや不足 3. 充足 4. やや過剰 5. 過剰 6. 従業員はいない

問24 新規卒業者（新卒）の採用の予定を教えてください。【1つに○】

1. 増やす 2. 前年並み 3. 減らす 4. 採用中止 5. 未定 6. 採用予定はない

問25 従業員の給与や賞与に影響が出ていますか。【1つに○】

1. マイナスの影響 2. プラスの影響 3. 変わらない

問26 従業員の採用計画（新卒・中途）に影響が出ていますか。【1つに○】

1. 下方修正の影響（採用数を減らす）
2. 上方修正の影響（採用数を増やす）
3. 変わらない

問27 貴社では外国人を雇用していますか。【1つに○】

1. 現在雇用している 2. 現在雇用していないが、雇用したことがある
3. 現在雇用していないが、検討している 4. 現在雇用していないし、今後も予定はない

問28 貴社が考える外国人を雇用するときの課題は何ですか。【最大3つまで○】

1. コミュニケーションがうまくとれない 2. 生活習慣・文化の違い
3. 出入国関連の手続きが煩雑、またはわからない 4. 在留期間が制限されている
5. すぐに離職する、またはすると思われる 6. 研修・教育（日本語教育等）の負担
7. 生活支援の負担 8. 金銭的コストの負担
9. 任せられる業務が少ない 10. 監理団体からの指導が不十分
11. 地域社会（住民）からの理解が得られない 12. 人事制度・労務管理
13. 特にない
14. その他（具体的に：)

<5>貴社について

問29 貴社の業種（主な事業）を教えてください。【最も近いもの1つに○】

- | | | | | |
|-----------------------|-----------|-----------|------------|--------|
| 1. 農業・林業・水産業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 | 4. 卸売業 | 5. 小売業 |
| 6. 不動産・物品賃貸業 | 7. 宿泊 | 8. 飲食 | 9. 生活関連・娯楽 | |
| 10. 医療・福祉 | 11. サービス業 | 12. 交通運輸業 | 13. 金融・保険 | |
| 14. その他（具体的に： _____) | | | | |

問30 貴社の主な商品・サービスを記入してください。【自由記述】

(記入例) 金属製品、左官、理容サービスなど

問31 従業員の人数を記入してください（経営者は含みません）。【数字を記入】

- | |
|--------------------------------|
| 1. 正規従業員（約 _____ 人） |
| 2. パート・派遣者など 非正規従業員（約 _____ 人） |

問32 法人か個人事業主かを教えてください。【1つに○】

- | | |
|-------|----------|
| 1. 法人 | 2. 個人事業主 |
|-------|----------|

問33 経営者の年齢を教えてください。【1つに○】

- | | | |
|----------|--------|----------|
| 1. 20代以下 | 2. 30代 | 3. 40代 |
| 4. 50代 | 5. 60代 | 6. 70代以上 |

問34 市内事業所の機能を教えてください。【1つに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 単独事業所である |
| 2. 当事業所が本所・本社・本店で他の場所（市内外）にも事業所がある |
| 3. 市内の他の場所に本所・本社・本店がある |
| 4. 市外の場所に本所・本社・本店がある |

ご協力いただきまして誠にありがとうございました。
念のため、記入もれがないかどうか、もう一度お確かめください。

【問 13 補足】「新しい生活様式」に係る国の指針

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
 - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて業早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

【出所】厚生労働省ホームページより抜粋